

きむなさき

11月号

特別養護老人ホーム さくら苑だより



『きむなさき』とは、沖縄地方の方言で 『思いやりの心』という意味です 発行日 2021年10月25日

発行元 社会福祉法人德慈会

特別養護老人ホーム さくら苑 広報委員会

〒364 - 0001

埼玉県北本市深井5丁目67番地

TEL 048 - 541 - 7771 / FAX 048 - 541 - 7773

ホームページ: https://tokujikai.or.jp/

きむなさきに寄せて

本来はとても過ごしやすい気候でお花を見たり日光浴を兼ねてお散歩日和の筈ですが、夏日の30度近い気温から、いきなり秋を超えて冬の気温になってしまいました。利用者様の健康管理にはコロナウイルス感染症同様にインフルエンザの時期にもなります事から十分な注意をして行きたいと思います。新型コロナウイルス感染症者の数がいきなり減少してきました。喜ばしい事では有りますが、心配な面も有ります。施設では今暫く面会や外部関係者の施設内への出入りは様子を見て行きます。マスクは着用していても硝子越しではない面会が出来る環境に一日も早くなる事を願っております。敬老月間も終わり皆様が元気に安心して過ごせる事を願い、「秋の虫の声」と「月見」を楽しみ夜長を過ごして頂きます。

職員を始め利用者の皆様方には引き続き感染対策は徹底して行きます。皆様の命を守るためにはご理解とご協力をお願い致します。施設で働く関係職員を含めた全員のPCR検査も継続して行きます。ご迷惑をお掛けしますが、諸事情をご理解頂き面会等へのご協力をお願い申し上げます。 施設長 遠井 美智子

















9月19日(日)1F食堂にて敬老会を行いました。施設長よりお祝いの言葉があり、長寿のお祝いの方々をお一方ずつ紹介しお祝いしました。それから、美ら美ないったり様のZoomライブ演奏に合わせ、歌ったり踊ったり賑やかに楽しまれました。 ありがご 利用者様からもたくさんの笑顔がみられ、とても楽しい敬老会となりました。



















清々しい秋晴れの中、さくら苑周辺を散策しました。天気のいい日には散歩にお誘いし、気分 転換を図っていただけるよう心がけています。 道端には秋の花、さくら苑のキンモクセイから はいい香りがしていました。天高い秋空、美味 しい空気の中、のびのび気持ち



よく楽しんで頂けました。









6 TO 18

『埼玉県高齢者福祉研究大会入園者創作品展』に出展しました。 ご利用者様と職員が一緒に心を込めて折った沢山の折り鶴から 横幅2.6 m、高さ1.2 mの大きな枝垂れ桜が完成しました。





苑内喫茶

8月29日 今川焼やプリン、お好きなお飲み物等を召し上がって頂きました













9月26日 モンブランやプリン、どら焼きなどを、 十五夜の 暖かいお飲み物と一緒に召し上がって頂きました。 お月見団子

















